

二見眞有さんが感じる ハワイの魅力と 占術の繋がり

「私にフラの才能があるかはわかりませんが、言葉の意味を理解して、心を込めて踊ることで人に負けません(笑)」

二見さんは、ハワイでフラダンスを踊る時、踊りの型が正しいかどうかよりも、むしろ心を表現することを重んじるそう。

母親譲りのひらめきと占術の知識を持つ二見さんは、こうしたハワイのおおらかな気質を愛し、そしてハワイの知識や癒し、スピリチュアルな魅力をカードを通して伝えていきたいと思っています。

実際、カード作成中に行き詰まると、何度もハワイに足を運んだそうです。

「現地でマナを受けると、不思議と頭に構図が浮かんできました。これはハワイの地が教えてくれているんだと思いました」

こうしたハワイの持つ力を感じて活かしてもらいたい、と二見さんは考えています。



二見眞有 (ふたみまゆ) さん

日本占術協会認定占術士。寺院生まれの母が持っていたひらめきと占術に対する特質を受け継ぎ、のちに故大熊茅樞先生のもとで周易、九星気学、人相、手相、耳相を習得。その後ハワイ文化を研究、プエオハナカードを製作。占い鑑定のほか、ハワイ関連イベント出演、ヨーガ、フラの指導も行う。

PUEO (プエオ) スプレッド

プエオハナカードのために開発された5種類のオリジナルスプレッドのうち、もっともシンプルなりーディング方法を紹介します。

1 ラッキー数は7!!
カードを混ぜる：カードを裏向きにして広げ、両手で反時計回りで混ぜる。この時には、占う事柄を心の中で念じることが大切。まとめてカードを切ったら、1枚引く。出た数字がラッキー数

2
占う事柄が決まったら、精神を集中して、カードの束をラッキー数の数だけカット。1で出たカードのラッキー数が7の場合であれば、7回カットする

3 答え アドバイス
カードの山からラッキー数の7枚目のカードを左に置く。さらにそこから7枚目を右に置いて絵柄の面に返し完了。左が質問の答え、右がアドバイスのカードになる

4 答え アドバイス
占いの結果は付属の小冊子を参照。出たカードの解説、絵が表す意味、そして占っている人が現在どういった状況にあるのかを具体的に示し、前向きな行動を促すアドバイスをくれる

カードに描かれている、代表的なハワイアン伝説

<p>34</p> <p>マーウィ (冒険者) ハワイの人気者マーウィは冒険好きの半神半人。布の優れた織り手である母親のために、太陽を捕縛しました</p>	<p>24</p> <p>クウイボ (恋人) 太鼓の名手ロヒアウ王子と、火山の女神ペレの妹ヒイアカ。死を前にして愛に気づき、愛を貫くふたりを描いています</p>	<p>46</p> <p>ポリアフ (雪の女神) 標高4205メートルのハワイ島マウナケア山に住む雪の女神ポリアフは美人で聡明。ペレと何度も戦い、勝利します</p>

毎日のご託宣に、また人生のビジョンを得るために、ハワイの叡智を活用してみませんか。

「ハワイには日本が忘れかけていることがたくさんあります。自然を大切にすること、年配者を敬う心など……。カードを通して人間本来の純粋さや子供心を思い出せるかもしれません」
付属の小冊子には、二見さんオリジナルの占い方法を掲載。また、メッセージも初心者にわかりやすく具体的な内容になっています。ハワイ州観光局の情報協力もあり、スピリチュアルスポットのガイドブック的な楽しみ方もできます。

part 3

マナに満ちた ヒーリンググッズ

日本発、ハワイの神話や伝統的な動植物が“水先案内人”

ハワイアンスピリチュアルカード “プエオハナ”からの メッセージを聴く――

訪れる人々を魅了してやまないハワイには、さまざまな歴史や神話、固有植物、聖地が存在します。そんなハワイのモチーフが描かれた48枚のカード「ハワイアンスピリチュアルカード プエオハナ」は、私たちに具体的に前向きなメッセージを投げかけてくれます。作者でもある占術家の二見眞有さんにお話を聞きました。

取材・文◎水原敦子



プエオの翼にのって ハワイの叡智へと導く

ハワイに魅せられた占術家、二見眞有さんプロデュースの「プエオハナカード」は、ハワイの神話、王族、動植物、聖地などが描かれた48枚のメッセージカード。でもなぜ、ハワイなのでしょう？

「個人的なきっかけですが、ハワイで結婚式をあげたんです。夕陽をバックにフラを踊るダンサーたちがとてもきれいで感動しました。その後フラ、ウクレレと習い始め、ハワイに行っているいろいろな魅力にのめり込んでいったのです。もっとハワイの本当の姿を日本人に知ってもらいたい、その一番いい方法はカードにすることだと思いついたんですね」

そして、アーティストのA・Iさんによってハワイの魅力が美しく視覚化され、二見さんのひらめきによるメッセージとともに素敵なカードに仕上がりました。
カードに描かれている植物は、ハワイ固有のものを中心。その中には、5世紀頃ポリネシアからカヌーで移動してきたときに運ばれてきた伝統植物が含まれています。
カードの名前になった「プエオ」

とはフクロウのこと。

「プエオは本当は茶褐色なんです。このカードでは神聖化して白いフクロウにしました。また、プエオには導きといった意味もあります。最後の札である48番のプエオのカードには、日本のみなさんをプエオの魔法の翼にのせてハワイにお連れします、といったメッセージが含まれています」

ハワイでは、自然のものすべてにマナが宿ると考えます。マナとはハワイ語で靈魂や自然のパワーを表す言葉。レイのお花を摘むときも、神様や植物に許しを得てからなのだそうです。

「ハワイには日本が忘れかけていることがたくさんあります。自然を大切にすること、年配者を敬う心など……。カードを通して人間本来の純粋さや子供心を思い出せるかもしれません」